



ななかまど

江別市立江別第一小学校
学校だより
平成30年12月27日発行
第10号

夢をいだき 未来をひらく 江別第一小の子ども

○思いやりをもち 助け合う子(情) ○すすんで学び よく考える子(知)
○ねばり強く やりぬく子(意) ○心もからだも たくましい子(体)

発行責任者 校長 黒川淳司

URL <http://www.ebetsu-city.ed.jp/daiiti-s/>

『人生を切り拓いていく力を』

校長 黒川 淳司

9月の台風と地震のため、江別市内全学校で2日間の臨時休校を行いました。その分冬休みを短くして授業を延長して行うこととなりました。子ども達は、最後までしっかりと勉強に取り組んでおり、たいへん立派でした。

今年の学芸会は、全道規模の研究会があったため、それが終わってからの開催となりました。雪が降る中、多数の皆様のご来校・ご観覧、本当にありがとうございました。わたしたちは、子ども達に達成感を味わわせ、自分に自信を持たせたいと願い、様々な課題を仲間と一緒に乗り越えていく経験をさせることにより、子ども達は大きな成長を見せてくれたことを実感しています。子ども達の発表はみな、感動的なものばかりで、準備段階からの皆様のご支援と、当日の大きなご声援に対しまして、心から感謝を申し上げます。

さて、学芸会当日の校長挨拶で少し申し上げましたが、11月2日の全道放送研究大会で全道の先生方からいただきご意見を少し紹介させていただきます。

第一に、本校児童の話聞く力の高さです。聞いて内容を理解しようとする強い気持ちが育っており素晴らしい、との意見をいただきました。第二に、低学年から短くズバリと自分の考えを説明することに慣れ、鍛えられてきたことがわかる、とのことでした。第三に、共同して学ぶ話し合いができており、基盤となる学級の仲間意識が育っている様子に驚いた、などのご意見をいただきました。第四に子ども達のICT機器の活用力が育っていて、たいへんうらやましいとのことご意見もいただいています。

学習指導を行う私たちにとって、子ども達の理解が深まり結果として例えば点数が伸びることは大変うれしいことではありますが、「点数」を伸ばすことだけを目的化してしまうと、少し学習の意味が変わってきてしまいます。一つ一つの学習内容を確実に身につけることは必要であり、その尺度として点数を参考といたしますが、私たちは本当に大切なことは、点数が何点多いかということではなく、学習に立ち向かう心(気持ち・姿勢)がどう育っていくかであると考えています。

「おや?と思ったことを知りたいと感じる心(知的好奇心)」「それを確かめるために方法を工夫して挑戦しようとする心」「難しいと感じてもあきらめずに、解決しようとする様々な角度から工夫して取り組む力」など、これらのことは、身に見える力と対比して、「非認知能力」と呼ばれることもあります。私たちが身につけさせようとしているこれらの「力」は、結果として中学校生活や高校・大学などはもちろんのこと、将来大人になってから人生をどのように前向きに生きるか、ということにも関わってくる、とても大切な力であると思っています。

いつでも向上心を持ち、仲間を大切に、楽しくそして時には歯をくいしばりながら学習し、自分自身の人生を切り拓いていく人になってほしい、そのために、小学校は、基礎基本を重視しながらも、点数のみを注視するのではなく、「非認知能力」の育成をしっかりと行うことが重要であると考えています。

後期前半、本校の子ども達はたいへんよくがんばりました。どうか、ご家族おそろいで、楽しいお正月をお過ごしください。よい冬休みとなりますように。

本校児童の魅力をさらに伸ばす！

学芸発表会への取組を通して

12月1日(土)学芸発表会での子どもたちの姿をご覧いただけでしょうか。自分の殻を破ること。それなくして成長はありません。学芸発表会はそれを最も実感します。

練習中、何度も自分の姿と友達の姿を照らし合わせます。そして、学年全体の完成度の高さを客観的に判断します。このままでは通用しない、と子ども自身が感じ、努力によって一つずつ自分の壁を越えます。どの学年も自分の殻を破って表現に挑みました。さらに、4年生以上の実行委員は、学芸発表会全体の成功も目標に掲げます。そのために自分はどんな動きをすればよいのか、何に気をつければよいのかを判断し、行動に移します。第一小学校の子どもたちは、目標を達成するための「忍耐力」「情熱」、友達と協力するための「社会性」「思いやり」が大変優れていると感じます。これは、現6年生がそうであるように、常に上級生が下級生に、その魅力的な後ろ姿を見せながら、一歩先を歩いていることも影響しているように感じます。

各クラスの学級通信には、保護者の皆さんからの学芸発表会をご覧になった感想が掲載されていました。子どもたちもこの感想を読み、大きな励みになっていると思います。

保護者の声より

- ・一人一人の声がはっきりと聞こえました。きっとたくさん練習したのだと感心しました。
- ・緊張しながらも、がんばっている姿に感心しました。
- ・素敵な姿に感動して、思わず涙が出てきてしまいました。感謝いっぱいです。 など…

衣装の準備、練習中のアドバイス、ご観覧等、様々な面でのご協力に深く感謝いたします。ありがとうございました。



読書の効果で世界を広げる

12月は読書指導強化月間と設定し、子どもたちがさらに読書好きになるよう、様々な取組を行っています。

①授業中では…

低学年・なかま学級

⇒秋に関係する図書のブックトークを情報図書館の方や学校巡回司書の吉田先生に行ってくださいました。



中学年

⇒百科事典の活用法を担当が指導しました。

高学年

⇒著作権とは何かについて、情報図書館の方や学校巡回司書の吉田先生に教えていただきました。



②読み聞かせで…

中休み

⇒文化委員の子どもたちや読み聞かせサポーターの皆さん、教員が読み聞かせを行いました。子どもたちは、たくさん集まり、興味津々に話に聞き入っていました。



全校一斉読み聞かせ

⇒21日(金)の朝読書の時間に、学級担任が他学級で読み聞かせを行いました。学校全体で、子どもたちを育てるという観点からも、効果的な取組だと思えます。

茶道体験で心を豊かに

4年生は、茶道を学びました。たくさんの茶道の先生にゲストティーチャーとしてご来校いただきました。子どもたちは作法を教えてもらいながら、伝統文化を学びました。



ご協力に感謝いたします

個人懇談・保護者アンケートについて

12月7日（金）から14日（金）の間に、個人懇談を5日間設定しました。たくさんの保護者の皆さんにご来校いただき、子どもたちの様子や学級・学校のことを中心に、お話いただきました。春の家庭訪問から久しぶりに、個別にゆっくりお話しできる機会をいただき、今後の指導に役立つ大変有意義な時間を過ごすことができました。



また、保護者アンケートにもご協力いただきました。たくさんの励ましの言葉とともに、率直な疑問点やもっと魅力ある学校にするための改善点などもご記入いただきました。

学校では、個人面談や保護者アンケートの結果や児童アンケート、職員自己評価をもとにしながら、冬季休業中に各担当が各業務についての反省と今後の改善点を考えます。それを職員全体で、より魅力ある江別第一小学校になるよう話し合っていきます。

様々な面でのご協力に深く感謝いたします。

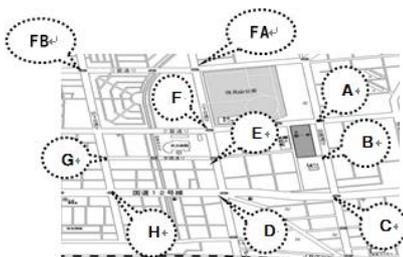
SS1運動について

今年度は、全部で9回のSS1運動にご協力いただきました。おかげさまで、子どもたちは安全に登下校することができました。また、積極的に子どもたちに声をかけていただくことにより、第一小の子どもたちのよさの一つでもある「元気な挨拶」にもよい影響を与えて下さっていると感謝しています。

実施後のアンケートには、子どもたちの歩き方、挨拶、車の状況等、気づいたことをたくさんご意見としていただきました。学校では、いただいたご意見をすぐに確認し、全学級での指導に役立てています。

今後寒さが一層厳しくなり、外での見守り活動もつらい時期になりますが、ぜひ、ご協力をお願いいたします。

現在、下記の10か所でSS1運動をお願いしております。



今後のSS1運動予定日

- ◆1月21日（月）
- ◆2月1日（金）
- ◆3月1日（金）

困ったときの窓口について

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎ 0120-3882-56
（無料、毎日24時間対応）

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

（10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。）

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

※ センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL <http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

教職員の働き方改革について

今日的な課題として、教職員の超過勤務が問題となっています。子どもたち一人ひとりの力を最大限に伸ばすためには、長時間勤務を解消し、健康で意欲的に授業や授業の準備ができる環境づくりが重要であるため、国、北海道、江別市と、各機関において改善策を協議しています。

学校としましても、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、改善策を講じる必要があります。

現在実施している内容

◆学校閉庁日の設定

夏休みと冬休み期間中に、学校閉庁日を設定しています。冬休みは、12月29日から1月4日までを学校閉庁日にしています。（1月4日は8月18日土曜授業の振替休業日です）この期間中には基本的に職員は出勤しません。

◆月2回の定時退勤日の設定

放課後に会議がない日を定時退勤日と設定し、できるだけ本来の退勤時刻である16時30分に退勤するようにしています。

今後検討していく必要がある内容

◆業務の進め方の抜本的な改革はもとより、タイムカードの設置や勤務時間外には留守番電話にしている学校も増えてきています。今後、本校においても検討を進めていきます。

地域の皆様へ

えべつ土曜広場へのご協力

ありがとうございました

11月17日(土)に今年度最後の土曜広場がありました。今年度は6回開催しましたが、講師の先生方はもちろんのこと、運営委員の小野田さんをはじめ、地域の方・保護者のみなさんにも、たくさん助けていただきました。心より感謝申し上げます。

最後の土曜広場は、スペシャルイベントとして、4つの講座(花あそび・茶道・クラフト工作・絵)を全部体験しました。普段あまり体験したことのない内容もあったようで、子どもたちは最初戸惑っていましたが、どんどんその魅力を感じ、楽しそうに活動していました。

ぜひ、次年度もたくさんのお子どもたちが参加し、充実した土曜広場になることを期待しています。

今年度お世話になった講師の方

- 花あそび … 笹原邦子先生、笹原和子先生
石川敬子先生、大森まり子先生
本間佳名子先生、鳥井敏江先生
片桐えり子先生
- 茶道 … 上村育子先生、檜山京子先生
- クラフト工作 … 伊南一二三先生、泉祐美先生
太田耕平先生
- 絵 … 成田胤子先生

ありがとうございました



第3回コミュニティ・スクール運営委員会の開催

今年も様々な面で運営委員の皆様にご協力いただきました。日常的な教育活動について熟議いただいたり、一笑祭りや第一小 de lunch、学芸発表会にもご来校いただいたりしました。

今年度、最後となる運営委員会を下記の通り開催します。もし、ご都合がございましたら、傍聴参加も可能です。お待ちしております。

日時 平成31年1月25日(金) 18:30
内容 一年間のふり返り(学校評価)



日	曜	行事内容
1	火	元日 学校閉庁日
2	水	学校閉庁日
3	木	学校閉庁日
4	金	学校閉庁日 職員振替休業日(8月18日土曜授業分)
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	成人の日
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	職員会議 転入受付(15時)
19	土	
20	日	
21	月	SS1(1・6年) T街頭指導⑪ 図書館閉館(~25日) 児童委員会⑦ 図書館サポーター 選挙管理委員会
22	火	冬休み図書返却(低学年・なかま) 冬休み作品展(~31日) T街頭指導⑫ 土佐交流事業(~25日) 歓迎交流会
23	水	T街頭指導⑬ 冬休み図書返却(高学年)
24	木	冬休み図書返却(中学年) 読み聞かせサポーター
25	金	コミュニティ・スクール運営委員会
26	土	子どもの学力・生活習慣改善研修会 (9:00~12:10 江別市民会館)
27	日	資源回収
28	月	児童委員会⑧ 選挙管理委員会 図書館閉館 口座振替日⑦ 第2回役員選考委員会(18:30~)
29	火	スキー学習5・6年①
30	水	
31	木	スキー学習3・4年① PTA役員会(18:30~)

土曜開放(1月)

1月に学校開放はありません。

心の相談室(1月)

21日/24日/29日
30日/31日

いよいよ24日間の冬休みです。
普段はできないことに挑戦したり、お手伝いに取り組んだり、充実した毎日を過ごしてください。